

与による neonatally hypothyroid rat について、その脳内および末梢臓器（心臓と副腎）のノルアドレナリン（NA）、ドーパミン（DA）、セロトニン（5-HT）濃度が、特に1および2カ月齢で高いことを、第50回内分泌学会総会で報告した。

今回は、この PTV ラットが1カ月齢頃に激しい下痢症状を呈することから、腸管のアミンについて検討した。妊娠18日から生後20日までの母ラットに PTV 20 mg/animal を毎日経口投与した群（PTV①）、さらに続けて20日以後は0.05% PTV を飲料水として投与を続けた群（PTV②）に分け、対照としては溶媒の0.2% CMC を投与した。アミンは蛍光法で、血中 T_3 、および T_4 はラジオイムノアッセイで測定した。1カ月齢の回腸の NA および 5-HT レベルは PTV①、②群ともに対照群の2~3倍の高値を示した。2カ月齢の PTV①群のアミンは対照群と変わらなかった。血中 T_3 、および T_4 値は PTV ②群では1および2カ月齢ともほとんど検出されず、PTV ①群では対照レベルまで回復した（但し、1カ月の T_4 は50%の回復）。

次に成熟ラット（♂、400g）に、PTV を 70mg/kg, p.o. 22日間投与して、その24hrs および10日後の副腎および回腸のアミンについて検討した。24hrs 後では5-HT のみに増加が見られたが、幼若期に PTV を投与した場合よりは軽度で、10日後ではいずれも対照値を示した。血中 T_3 、 T_4 は 24hrs 後は低値だが、10日後には回復した（ T_4 は50%）。

以上のことから、PTV は幼若期に投与した場合に、組織内モノアミンに与える影響が大きい。特に PTV ①、②群の回腸で、組織濃度の高い 5-HT（NA の約10倍）の増加が顕著だったことは、腸管運動促進による下痢症との関連性が考えられ興味深い。

3. パッチテストの現況

（皮膚科）

○川上 理子・前田 健・持丸ちづ子・石井真理子・岡村理栄子

接触皮膚炎は皮膚科診療の中で大きな割合を占め、当科外来患者のほぼ14%に及んでいる。接触皮膚炎の原因検索の手段として、パッチテストが用いられる。テスト物質はトリイのスタンダード系列を用いているが、昨年1年間にテストを施行したのは男14名、女59名で、年齢別では20歳代が最も多い。疾患別では、接触皮膚炎が最も多く51名(70%)で、その中で Ni, Co に陽性のもの8名、ウルソールに陽性のもの6名、フラジオマイシン

に陽性のもの5名であつた。

薬疹の原因薬剤のため パッチテストでは、まず薬疹カルテにより使用中の原因薬剤と思われるものをチェックし、それを20%ワセリン中に混じたものを貼布試薬として用いる。昨年1年間にパッチテストを施行した薬疹患者は男8名、女23名で、薬疹型では蕁麻疹型9名、播種状紅斑丘疹型11名、湿疹型2名、固定薬疹型2名、その他2名、不明5名で、最近の傾向としては以前多かつた固定疹に変わり、汎発疹が多くなっている。薬剤別では抗生物質が最も多く、そのうち AB-Pc は9名パッチテストをし、5名(56%)陽性、CER では、6名パッチテストを行い、2名(33%)陽性であつた。薬疹型では共に播種状紅斑丘疹型、蕁麻疹型が多かつた。

化粧品のパッチテストは顔面の接触皮膚炎患者に行ない、このうち特に色素沈着型では photo patch test も行なう。昨年1年間に施行した as is のパッチでは、化粧水、アイメイクアップ、眉墨の陽性が10%に見られた。

質問

（第二生理）菊地 隼二

石ケンの成分のうち何がパッチ・テスト陽性にしたと考えられますか。

応答

（皮膚科）川上 理子

患者の使用している石ケンの1%希釈液を用いて施行し、その成果について個々には検討しておりません。

4. 急性腎不全を伴つた重症熱傷患者の1治験例 （形成外科）

○佐々木健司・平山 峻・上林 隆志・

林 道義・堀 好道・中谷 親弘

重症熱傷患者に、腎障害が併発することがしばしばみられるが、この問題に関して現在まで多くの検索がなされてきた。1943年 Lucke が熱傷患者の遠位尿管の病変に対して、lower nephron nephrosis と呼び、1951年には、Oliver がその実験的研究より、その尿管壊死病変に対して、acute tubular necrosis と呼んだ。しかしその後、Sevitt らにより、尿管病変は二次的変化であつて、その主病変は GFR の低下によつてもたらされると報告され、Tepliz は Hem cast による尿管の閉塞であると報告した。腎不全を併発した重症熱傷は、治療困難で一般には、予後不良といわれている。われわれは、最近、高調乳酸ナトリウム溶液輸液（以下 HLS と呼ぶ）中に、十分な尿量を得ていながらも突然、乏尿、血尿 Hem cast を認めた急性腎不全患者に対して、本学腎センターの協力を得、血液透析を施行し、救命し得